

WE21 ジャパン相模原はアジアの人々の自立支援、リユース・リサイクル推進を目的としたNPO法人です

貧困撲滅のための国際デー

10月17日(木)の 売上げ全額を パレスチナ・ガザ中部「母子保健活動」支援に

フェアトレード・リメイク品売上げを除く



「天井のない監獄」

外に出る移動の自由がない

パレスチナ ガザの人々

戦闘開始から約11ヶ月、死者は4万人を超え、インフラの破壊も続き
ガザ市民220万人が日常生活を失っています。



ガザで長年続けてきた母子保健活動
その経験やネットワークを生かし、特に2歳以下の子どもと
そのお母さんを守るための栄養支援活動（2024年4月～）

対象地付近であるガザ中部・ヌセイラート難民キャンプ周辺地域が激しく攻撃され、JVC は母子保健の活動を一時停止していました。
安全を最優先に状況を注視していましたが、現在活動を再開しました。

ガザでの支援活動のために動いている現地スタッフもまた、避難民であり、このような状況下ではまず、自分や家族の身を守らなければなりません。

現地の状況により事業が継続できない場合は、JVC が行っている「医療支援」等の活動になる場合もあります。

「貧困撲滅のための国際デー」とは

1999 年 12 月の国連総会において、多くの国で 10 月 17 日を「極貧に打ち克つための世界デー」としていることから、この日を「貧困撲滅のための国際デー」とすることが宣言されました。

WE21 ジャパン相模原は
JVC(国際ボランティアセンター)を通じて、現地 NGO である Ard El Insan(AEI:
アルデルインサーン:人間の大地)を支援しています。

AEI は、栄養失調予防の知識と活動が地域に根付くよう、子どもたちの健康を地域で守る「仕組み」作りの支援を行っています。

資料・写真 JVC ホームページより

リメイク・手づくり品・着物市 開催

日時：10月21日（月）11：00～19：00

10月22日（火）10：00～15：00



収益の50%を
「ガザ」
母子保健活動に
支援します



主催
共催

WE21 相模原で支援して
いる国・地域のフェアト
レード品も販売します



場所：ユニコムプラザさがみはら
ボノ相模大野サウスモール 3F

WE講座

「森育ちのしょうがパウダー」

しょうがの生産地 フィリピンの山岳地帯 どんなところ
どんな経緯でフェアトレードに取り組むことになったの
収益はどのようなことに活用されているの
「フェアトレード」のことを知りたい 等々



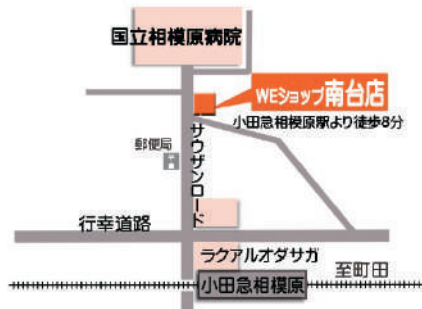
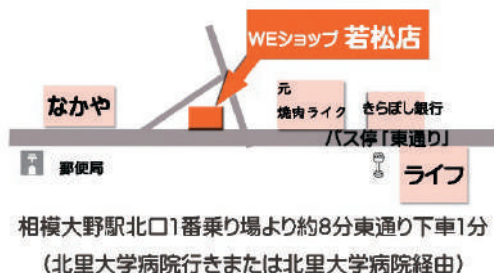
11月7日（木）10時～12時 ユニコムプラザさがみはら

ボノ相模大野サウスモール 3F

<参加ご希望の方はショップスタッフまで>

若松店：相模原市南区松 4-13-3
TEL・042-744-9799

南台店：相模原市南区南台 6-15-17
TEL・042-746-5571



営業時間：平日 11：00～17：00 土曜 12：00～17：00 休業日：日曜・祝日・第2・第4土曜

発行 NPO 法人 WE21 ジャパン相模原 発行責任者 理事長 三池良子
〒252-0334 相模原市南区若松 4-13-3-102 Tel/042-744-9799 <http://we21japan-sagamihara.com/>

